

令和元年度 坂本地域まちづくり推進協議会総会



リニア岐阜県駅完成後の美乃坂本駅周辺（予想図）

日 時 令和元年5月24日（金） 午後3時～

場 所 坂本公民館ホール

坂本地域まちづくり推進協議会総会にあたり

～まちづくり推進協議会組織の見直し～

坂本地域まちづくり推進協議会

会長 市岡 勉

平成 30 年度 坂本地域まちづくり推進協議会（以下「まち協」という。）に関する「特別委員会」は規約改正を含む、まち協組織の抜本的見直しの結論を一年間先送りした。理由は一つ「拙速は避けるべき」というものであり妥当な決定と言える。

まち協では従来「区長会との連携」という坂本地域まちづくり推進協議会規約（以下「規約」という。）第 4 条をよりどころにして、まち協組織活動、予算執行ほか、すべてにおいて会員へ会費として各戸年間 200 円）をお願いし、区民の承認を得てきた。

これは各区長が区の代表者として区民合意のもとに選出され、さらにその中から代表である区長会長が選出され、規約によりまち協会長は区長会長が兼務しており、現在までまち協組織には何ら矛盾も不都合もなかった。

まち協という組織は、地域の中に各区から選出された「評議員制」はとっておらず各区長がまち協代表を兼務してきた。（規約では明確にはされていない）

従来から「まち協」は区長会からも行政からも切り離して独自の組織とすべきという議論があり、坂本でも「特別委員会」を立ち上げまち協のあるべき姿を目指し検討を重ねてきた。

一方この間に中津川市では「中津川市地域まちづくり活動推進条例」を制定した。

この条例にはある程度の期待もしたが、極めて大雑把なものとなってしまっており、なおかつ依然として「まち協」を必須の組織とうたっていない。よって区長会連合区長会長を輩出する中心地域にまち協が無いままである。これではまち協運営に必要な予算措置などできるはずもなく「まち協条例を作りました」と言うだけにとどまっている。

まち協では総会にすべての会員を集めることは不可能なため必然的に評議員選任による「代議制」を確立するような検討を進めて行きたい。

その際、今の総会は「大会」とし、議決承認機関は評議員会を規約で明確にし、そこに委ねる方法が考えられる。

まち協と区長会は独立した人格（法人でない）とするも、現状の規約に謳われている連携関係とし、区長会とまち協が対立をしない運営ができるような組織作りが必要である。

まち協のネーミングについても、現状の長くて分かりにくいものを、新鮮で分かり易い名称に改める方法も考えられる。細部については「特別委員会」で更なる検討を重ねたい。

総 会 次 第

1 開会のことば

2 会長あいさつ

3 来賓祝辞

4 議長選出

5 議 事

議第1号 平成30年度事業報告・特別委員会 活動報告

議第2号 平成30年度収支決算報告・会計監査報告

報第1号 坂本地区まちづくり推進協議会役員の改選

議第3号 令和元年度事業計画(案)

議第4号 令和元年度収支予算(案)

6 議長解任

7 閉会のことば

(休 憩)

● 閉会后、下記のとおり事業説明を行いますので引き続きお願いします。

- ・東海旅客鉄道(株) 「坂本地区における中央新幹線事業の進捗状況について」
- ・中部電力(株) 「中央新幹線への電力の供給に伴う進捗状況について」
- ・中津川市 「リニア中央新幹線関連事業等の進捗状況について」
(土地区画整理事業、市道整備事業、濃飛横断自動車道整備事業
西部テクノパーク整備事業、(仮)坂本こども園整備事業)

平成30年度事業報告

●行事および会議の開催

日付	場所(会場)	事業名	備考
4月16日(月)	坂本事務所	第1回三役会	
5月15日(火)	坂本事務所	第1回役員会	
5月25日(金)	坂本公民館	平成30年度総会	
6月13日(水)	坂本事務所	第2回三役会	
6月22日(水)	坂本事務所	第2回役員会	
7月11日(水)	坂本事務所	第1回特別委員会	
7月29日(日)	坂小グラウンド	坂本夏祭り	※協賛(主催:坂青会)
9月12日(水)	坂本事務所	第2回特別委員会	
10月23日(火)	坂本公民館 坂本小学校	防災講演会	参加者:131名 (坂小 5・6年生対象に 同時開催、265名参加)
11月19日(月)	坂本公民館	市政懇談会	区長会との協同運営 参加者:45名
11月21日(水)	坂本小学校	リニア学習会	参加者:142名 (坂本小学校5年生)
2月15日(水)	坂本事務所	第3回特別委員会	

●各部会の開催(6月～3月)

総務部会(6回) 文教部会(4回) 環境部会(3回) 福祉部会(2回)
農林部会(1回) 建設部会(3回) 商工観光部会(2回)

●各地区夏祭りの助成(7月～9月)

15地区へ10,000円を助成(2区、3区、4-1区(中町1組、中町2組)、新町区、二美区、7区、8区、12-2区(中洗井2組、中洗井4組)、12-3区、13区、14区、15区、16区)

●広報紙「まちづくり推進協議会だより」の発行 第10号(3月)

●坂本地区要望書「区民の願い」の作成・提出 3月28日(木)

まち協組織検討特別委員会 活動中間報告

■ 活動概要

坂本地区のリニア中央新幹線関連・広域道路網整備などの大事業に伴い、坂本まち協の役割は重要性を増し、今まで以上にスピード感のある組織運営が求められるようになった。

坂本地域まちづくり推進協議会（以下「坂本まち協」という）規約第12条の2に基づき、平成30年7月～平成31年2月までに3回の委特別委員会（委員11名）を開催した。

区長会メンバーが坂本まち協役員を兼任することによる、区長任期の制約、区長の年齢構成・性別の偏り、部会数過多による部会活動の停滞などの諸問題について、専門的な検討を行った。

■ 各回の主な内容

◇ 第1回委員会 7月11日（水） 午後4時～

● 「坂本まち協と他地区まち協の現状と課題」について

- ・市内13地区のまち協組織の現状と課題について、事務局から各地区からの聞き取り結果を示し、坂本まち協との比較により意見交換を行った。
- ・現状の部会構成及び参加団体の組織表を基に改正案の検討を行った。

◇ 第2回委員会 9月12日（水） 午後4時～

● 「坂本まち協の会長選出方法と部会構成」について

- ・市内13地区のまち協部会構成、役員選出方法を基に意見交換を行った。
- ・事務局作成による「坂本まち協」改正案では、現在ある7つの部会を3つの部会に統合しフットワークの良い組織にするなどの新しい組織体制がイメージで示された。

◇ 第3回委員会 2月15日（水） 午後4時～

● 「坂本まち協組織見直し（案）の検討」について

● 「中津川市地域まちづくり活動推進条例」内容の報告

- ・9月に提案された「坂本まち協」改正案の見直しについて、検討を行った。
- ・平成31年4月施行の「中津川市地域まちづくり活動推進条例」について、意見交換を行った。
- ・これまでの特別委員会での検討結果を踏まえ、次年度に向けての検討内容、改正スケジュールについて、引き続き特別委員会で議論を深めることを確認した。

■ 活動方針

今後、別添の組織案（資料①）を基に、坂本まち協が区長会から独立した組織（活動・運営方針については、区民の代表である区長会の承認を要する）として新体制が発足できるように検討する。

来年2月頃までに3回程度の特別委員会及び各部会での意見聴取を経て、令和2年度の設立を目指して活動していく。

坂本地域まちづくり推進協議会の組織見直し（案）

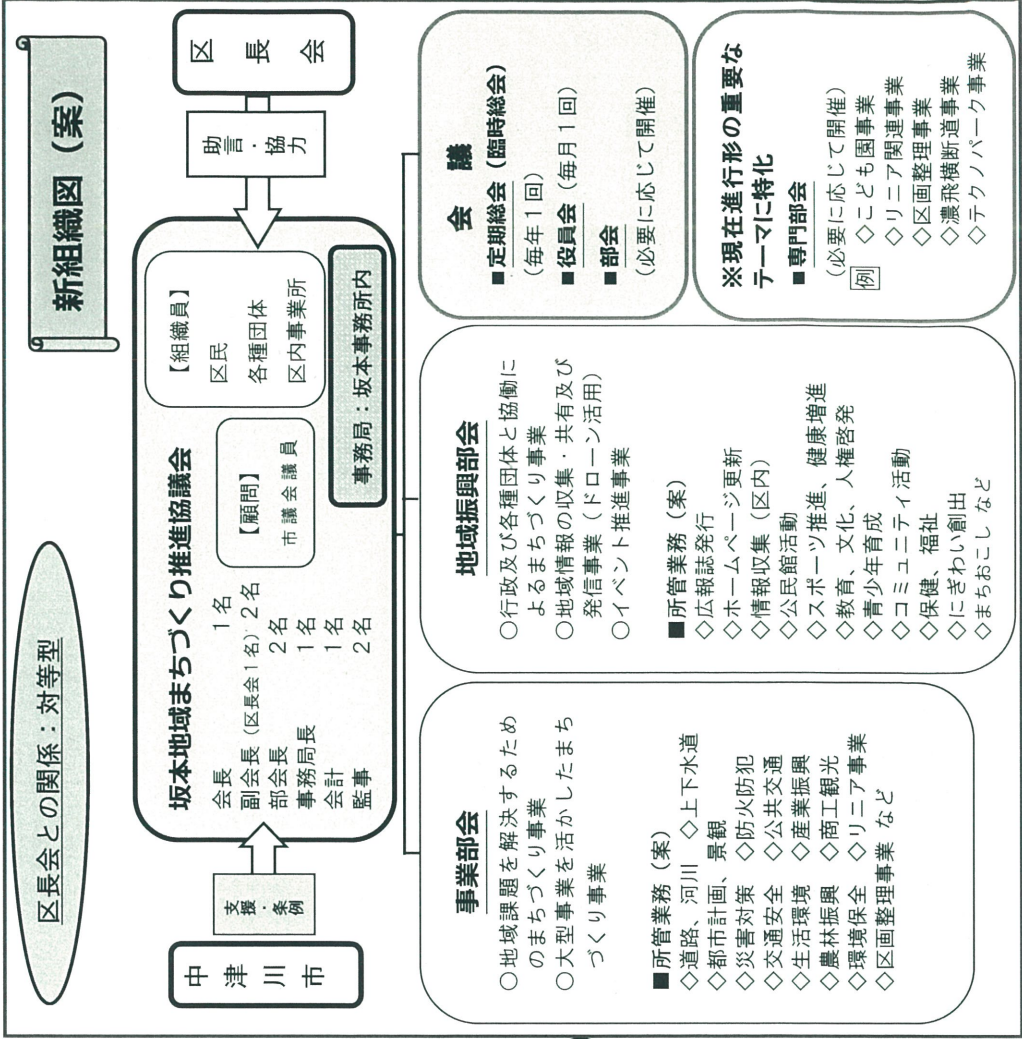
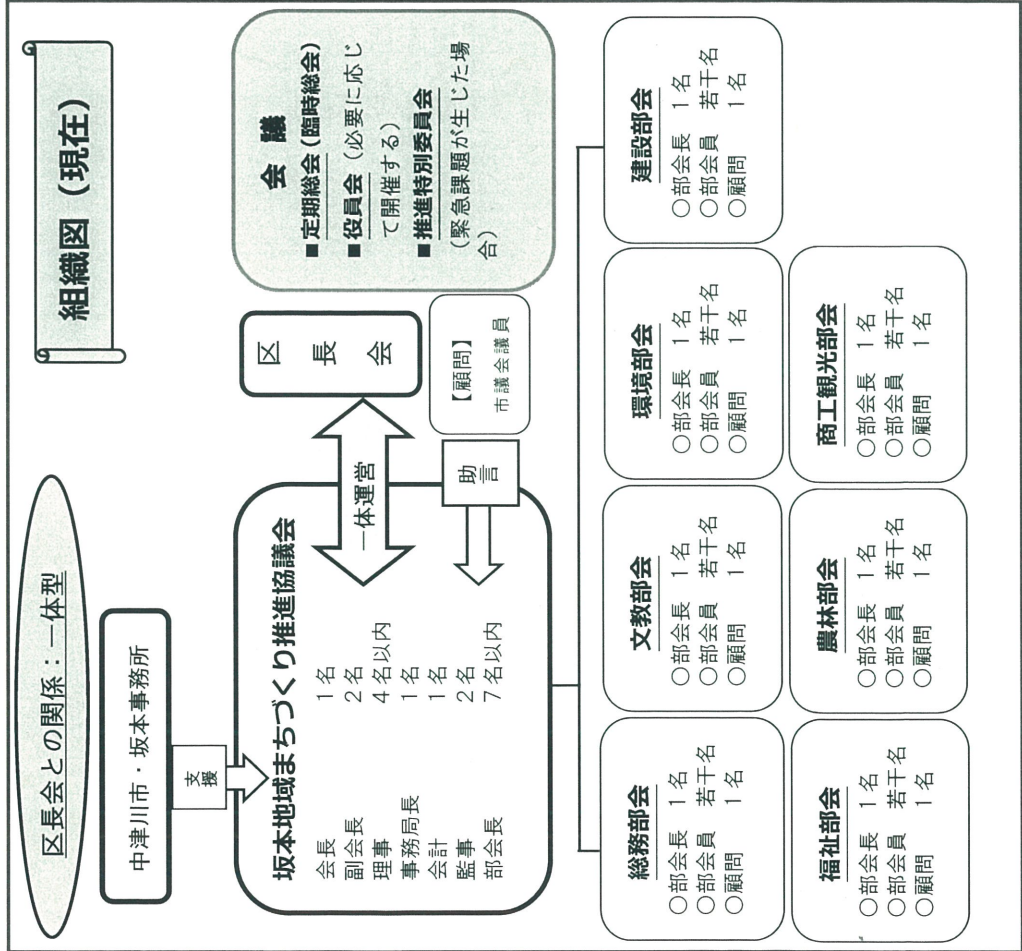
まち協総会資料①

見直しのポイント

1. まち協会長など役員を地域住民から別に推薦（区長会長と兼務しない）
2. フットワークが軽い（形骸化しない）組織とする。

【今後のスケジュール】

- 2019年（令和元年度）の組織（部会ほか）は現行規約の組織により運営。 ※今年度は各部会を横断的に進めていく。
- 2020年（令和2年度）新組織立ち上げとして組織案、規約改正案の承認を目指す。
- 2020年（令和2年度）には区長会との区別された運営（会長の分離、事務局体制の整備を進める為、今年度は役員候補の人選を進めていく。
- 役員等の報酬、特別手当の支給なども検討していく。（報酬規定の制定）



平成30年度 収支決算書（一般会計）

1. 収入

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	説明
1. 繰越金	597,198	597,198	0	前年度繰越金
2. 補助金	1,830,000	1,872,150	42,150	リサイクル補助金(142,150円) リニア沿線対策補助金(350,000円) 地域一括交付金(1,380,000円)
3. 会費	600,000	626,000	26,000	200円×3,130世帯
4. 売払収入	170,000	164,660	△ 5,340	リサイクルボックス売上金(105,260円) 「半分、青い。」雑誌売上金(59,400円)
5. 諸収入	802	10	△ 792	預金利子
合計	3,198,000	3,260,018	62,018	

2. 支出

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差引額	説明
1. 会議費	50,000	21,140	28,860	会議お茶代、会議通知郵送代
2. 事業費	2,546,000	1,649,174	896,826	駅前トイレ清掃費 637,848円 まち協だより印刷 169,300円 講演会・懇談会 119,612円 坂本夏祭り助成金 200,000円 協働の生活環境づくり事業 450,362円 「半分、青い。」雑誌売却 48,384円 まち協部会活動事業費 23,668円
3. 事務費	300,000	173,259	126,741	事務用消耗品等
4. 備品費	300,000	682,413	△ 382,413	パイプ椅子 449,901円 プロジェクタースクリーン 145,148円 プロジェクター台 44,500円 扇風機、ファンヒーター 42,864円
5. 予備費	2,000	0	2,000	
合計	3,198,000	2,525,986	672,014	

※科目間の流用を認める

収入合計 3,260,018円 支出合計 2,525,986円 次年度繰越金 734,032円

坂本地域まちづくり推進協議会会計 原田 幸久
監査報告

諸帳簿並びに証拠書類を監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和元年 5月 16日

監事 熊谷 主計 ㊟

監事 加藤 正和 ㊟

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は会計が別途保管しております。

平成30年度 収支決算報告（基金会計）

1. 収入

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引額	説 明
1. 繰越金	356,467	356,467	0	前年度繰越金
2. 補助金	100,000	100,000	0	夏祭り実行委員会助成金 (商工会議所より)
3. 諸収入	533	1	△ 532	預金利子
合 計	457,000	456,468	△ 532	

2. 支出

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差引額	説 明
1. 助成費	150,000	150,648	△ 648	夏祭り助成金(10,000円×15地区)
2. 事業費	200,000	200,000	0	坂本夏祭り
3. 予備費	107,000	0	107,000	
合 計	457,000	350,648	106,352	

収入合計 支出合計 次年度繰越金
456,468円 — 350,648円 = 105,820円

坂本地域まちづくり推進協議会基金会計 原田 幸久 ⑩

監査報告

諸帳簿並びに証拠書類を監査した結果、適正に処理されていたことを認めます。

令和元年 5月16日

監 事 熊谷 主計 ⑩

監 事 加藤 正和 ⑩

※ 上記は、監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は会計が別途保管しております。

坂本地域まちづくり推進協議会役員の改選について

坂本地域まちづくり推進協議会規約第6条の規定により、次の者を坂本地域まちづくり推進協議会の役員としたので報告します。

役員は、以下のとおり

役職名	規約の定め	定員	氏名
会 長	区長会長が就任	1名	市岡 勉
副会長	区長会副会長が就任	2名	原田幸久 梅本真人
理 事	区長会理事が就任	4名以内	新田正己 勝 佳朗 桑崎金秋 丸山 優
事務局長	会員から選考し会長が指名	1名	水野幸雄
会 計	区長会会計が就任	1名	安藤鉦治
監 事	区長会監事が就任	2名	田村和雄 加藤正和

部会名	部会長
総務部会	山田 英夫
文教部会	丸山 優
環境部会	原田 幸久
福祉部会	新田 正己
農林部会	山田 正義
商工観光部会	桑崎 金秋
建設部会	勝 佳朗

令和元年度坂本地域まちづくり推進協議会部会員名簿

部会	区長	会長推薦	参加団体
■総務部会 顧問 黒田 ところ	◎山田 英夫(7区)	松井 智靖	坂本女性防火クラブ(山田美香)
	立花 弘之(エルサ区)		坂本交番友の会(可知忠勝)
	小池 正允(3区)		地域安全指導員(庄野義幸)
			中津川地区交通安全協会坂本支部(山田英夫)
			中津川市交通安全婦人連絡協議会(堀井慶子)
			中津川市消防団坂本分団(阪本長年)
	3名		1名
■文教部会 顧問 勝 彰	◎丸山 優(11-1区)	市川 賢一	坂本小中学校代表(板倉義樹、中島鈴夫)
	田村 和雄(1区)		坂本小中学校PTA(西尾智秀、後藤武)
	成瀬 正樹(4-2区)		青空学童放課後クラブ(梅本みどり)
	中嶋 洋之(10区)		坂本学童放課後クラブ(矢野千花代)
			坂本でいのちのあさがおを育てる会(滝川啓子)
			めぐみ保育園(大野千恵)・めぐみ保育園保護者会(古川泉)
			坂本保育園(林ひとみ)・坂本保育園保護者会(今井英明)
			坂本幼稚園(牧野なゆみ)・坂本幼稚園保護者会(安藤祐)
			坂本さくら保育園(小林浩二)・坂本さくら保育園保護者会(梅本豊)
			青少年健全育成推進市民会議坂本支部(篠原紘一)
4名	1名	10団体	
■環境部会 顧問 田口文数	◎原田 幸久(8区)	飯塚 恒夫 幸脇 謙	中津川市生活学校(長谷川節子)
	岡野 幸治(新町区)		中津川市生活学校(可知苑子)
	安田 春正(15区)		中津川市生活学校(幸脇佳世子)
			中津川市生活学校(鈴木啓子)
3名	2名	1団体	
■福祉部会 顧問 田口文数	◎新田 正己(5区)	長谷川 研 吉村 洋行 鈴木 千歳	坂本地区民生委員児童委員協議会(小池年久)
	小木曾 嗣彦(2区)		麦の穂学園(横川 聖)
	安藤 鈺治(12-2区)		さかもとふれあい施設はなのきセンター(橋本千恵子)
			社会福祉法人ひがし福祉会(伊藤三雄)
			更生保護女性会坂本支部(千村和子)
			福祉推進員坂本支部(鈴木美智子)
			日赤奉仕団坂本支部(小池路子)
			NPO法人ぎふ村(鈴木博昭)
3名	3名	8団体	
■農林部会 顧問 大堀壽延	川辺 武(13区)	鷹見 豪 松葉 孝昭 伊藤 博美	西部園芸組合(西林正義)
	鈴木 敏夫(14区)		東美濃農事改良組合坂本支部(浅野洋二)
			農業委員会坂本地区(◎山田正義)
			坂本財産区(千村修平)
			千旦林生産森林組合(熊崎紘三)
2名	3名	5団体	
■商工観光部会 顧問 黒田 ところ	◎桑崎 金秋(16区)	新田 隆幸	坂青会(伊藤 隆)
	安江 長光(曙区)		
	加藤 正和(9区)		
3名	1名	1団体	
■建設部会 顧問 大堀壽延	◎勝 佳朗(6区)	市岡 嫩 近藤 義之 堀 務 田中 寛 篠原 郁郎	茄子川地域振興財団(勝佳朗)
	古田 明(11-2区)		
2名	5名	1団体	

◎印は部会長

会長推薦17名

参加団体32団体

令和元年度 事業計画 (案)

「坂本地区の課題解決を図るとともに、まち協の新体制発足」に取り組む

1. 方針

坂本地区まちづくり推進協議会（以下「坂本まち協」という）は平成13年に設立され、中・長期を見据えた坂本地区の課題の解決を図る活動に取り組んできた。

令和の新時代を迎え、リニア関連事業に代表される大型事業も動き出し、ますますニーズが多様化する中、坂本まち協の活動も今までの当面の課題解決や要望活動だけではなく、発想や手法の転換を図り迅速に実行できる体制が求められている。

このような状況から、「まち協組織検討特別委員会」を平成30年度に立ち上げて、今までの組織運営の見直し、地域の抱える課題に的確に対応ができる組織体制づくり、それに伴う規約改正、住みよい地域の実現という共通目標に向けた新体制の検討を行ってきた結果、様々な課題が提起された。次年度には新しい体制での運営開始を目標に見直しの具体化を進めていく。

更に、当面する課題発見・解決のために、従来からの各部会活動とソフト事業・イベントの支援を、並行して行う。

2. 事業

◇域学連携、ソフト事業の推進

- ・まち協講演会「ふるさと坂本の地形・地質～坂本周辺の活断層を知ろう～」
講師 富山大学 准教授 安江健一氏 9月8日（日）開催 会場 坂本公民館
- ・リニア学習会（坂本小学校5年生対象） 日時未定（11月頃予定）

◇協働のまちづくりをするためのイベントへの支援

- ・第48回区民運動会・・・10月20日（日）開催 主催 坂本体育協会
- ・第2回坂本夏祭り・・・7月28日（日）開催 主催 坂青会

◇各部会別重点事項

- 総務部会 … 防災士協力のもと防災訓練の充実、坂本地区防災士の組織化
まち協ホームページの充実と編集体制の構築
- 文教部会 … 坂本小・中学校の施設面での教育条件の充実（給食施設含む）
坂本地区の大型事業に伴う通学路等の生活全般の安全確保
（仮称）坂本こども園新設に伴う行政との連携
- 環境部会 … 公共下水道整備及び水洗化の増進
多様化する環境問題の情報提供と規制等の対策
- 福祉部会 … 内科医院開業支援等による一次医療機関の充実、美乃坂本駅周辺のバリアフリー化と交通弱者対策（コミュニティバス導入等）の充実
- 農林部会 … 補助事業を活かした農地基盤整備の促進
農業用水路の整備促進、農産物直売所等の新設
- 商工観光部会 … リニア中央新幹線中部総合車両基地の見学コース設置等による観光資源としての活用
- 建設部会 … 道路網や都市計画（用途指定）の長期計画の策定

◇各部会の取り組み

- ・過去に「区民の願い」として市に要望した事項は、各部会で進捗管理を行っていく。
- ・単独の部会だけでなく、複数の部会が連携することが必要な場合には、複数の部会を合同で開催する。 [坂本こども園関連事業（文教部会、建設部会など）]

◇まち協組織検討特別委員会と新組織の設立(令和2年度予定) 準備

- ・特別委員会 3回開催（予定）
- ・新組織体制制定、活動・運営基本方針策定、事業計画立案、坂本まち協規約改正
- ・各部会(継続的にまち協活動に携わって見えた方から)での意見聴取

令和元年度 収支予算 一般会計(案)

1. 収入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	説 明
1. 繰越金	734,032	597,198	136,834	前年度繰越金
2. 補助金	1,750,000	1,830,000	△ 80,000	市からリサイクル補助金100,000円 リニア沿線地域対策補助金 350,000円 地域一括交付金1,300,000円
3. 会 費	600,000	600,000	0	200円×3,000世帯
4. 売払収入	100,000	170,000	△ 70,000	リサイクルボックス売上金
5. 諸収入	968	802	166	預金利子等
合 計	3,185,000	3,198,000	△ 13,000	

2. 支出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	説 明
1. 会議費	50,000	50,000	0	総会他
2. 事業費	2,565,000	2,546,000	19,000	駅前トイレ清掃費・リニア対策事業費 各種活動費、坂本夏祭り
3. 事務費	300,000	300,000	0	消耗品等
4. 備品費	100,000	300,000	△ 200,000	カメラ、モバイルバッテリー
5. 予備費	170,000	2,000	168,000	
合 計	3,185,000	3,198,000	△ 13,000	

※科目間の流用を認める。

令和元年度 収支予算 基金会計(案)

1. 収入

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	説 明
1. 繰越金	105,820	356,467	△ 250,647	前年度繰越金
2. 補助金	100,000	100,000	0	夏祭り実行委員会助成金
3. 諸収入	180	533	△ 353	預金利子
合 計	206,000	457,000	△ 251,000	

2. 支出

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	説 明
1. 助成費	150,000	150,000	0	夏祭り助成金 10,000円×15地区
2. 事業費	0	200,000	△ 200,000	
3. 予備費	56,000	107,000	△ 51,000	
合 計	206,000	457,000	△ 251,000	

※科目間の流用を認める。